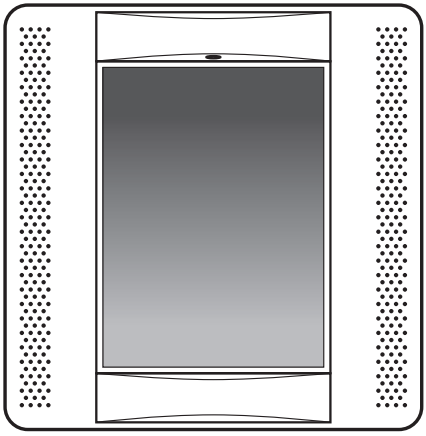
User's Manual

フローティングビジョン
FV-01

取扱説明書



「FV-01 サポートページ」
http://pioneer.jp/fv/fv_01/support.html

Pioneer

【はじめに】

このたびは、「フローティングビジョン FV-01」をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
本製品は、お客様ご自身が制作された映像 (動画、静止画、キャラクター CG 等) を、空中に浮遊映像として表示し、手軽に楽しむためのパソコン接続型サブモニターです。
本製品は単体では動作しません。必ずパソコンが必要となります。ご使用の前に本説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に、「安全上のご注意」は必ずお読みください。なお、「取扱説明書」と「保証書」（本書に記載）は必ず保管してください。

【安全上のご注意】 <必ず守って頂くようお願いします>

・ご使用の前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。
・この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守って頂くようお願いいたします。
■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

⚠警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
⚠注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う、あるいは物的障害が発生する可能性を想定した内容を示します。

⚠警告

■目の疲労や身体への影響について
長時間見続けないでないでください。万が一目の痛み、目の疲れを感じた時は、直ちに使用をやめ、回復するまで休んでください。
閃光や光の点滅によってけいれん、てんかんの発作や意識の喪失などをおこしたことのある方は使用しないでください。

■機器の分解、改造をしない
本製品を修理・分解・改造しないでください。事故・火災・発火の原因となります。

■正しい使用手順をまもる
本製品を接続する機器やその周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。

■煙が出る、異臭がする、異音がでる時は電源を切る
煙が出る、異臭がする、異音がでるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜いてください。

■故障や異常のまま、通電しない
故障や異常のまま、通電しないでください。

■ぬれた手で機器に触らない
ぬれたままの手で機器に触れないで下さい。感電や故障の原因になります。

■油煙、湿気、ほこりの多い場所では使用しない
風呂場、シャワー室や調理台、加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所で使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。

■不安定な場所に機器を置かない
ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないで下さい。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。衝撃が加わった製品を、そのまま使用されると火災の原因になる可能性があります。

■本製品に付属の AC アダプターを使用する
AC アダプターは、必ず製品に付属するものを使用してください。市販されているものには、異なる電圧のものなどがあり、故障や火災の原因となることがあります。

■本製品に付属の AC アダプターは他製品には使用しない
付属の AC アダプターは、本製品のみで使用することを目的とした専用品です。他の電機製品ではご使用になれません。他の電機製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。

■ケーブルに重い物を載せない
ケーブルの上に重いものをのせないでください。また、ケーブルが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。敷物などで覆うことにより、気づかずに重いものを乗せていることがあります。

■ケーブルを傷つけない
ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりしないでください。ケーブルが破損し、火災・感電の原因になります。

■コードを引っ張らない
プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードを引っ張るとコードが破損し、発熱・発火・ケガ・感電の原因となります。

■ AC アダプターは確実に差し込む
AC アダプターはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災・ケガの原因となることがあります。また、プラグの刃に触れると感電することがあります。
プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。家電販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

■電源の指定許容範囲を守る
表示された電源電圧 (交流 100 ボルト 50/60Hz) 以外の電圧で使用しないでください。指定以外の電源に接続すると、発熱・火災・ケガ・感電・故障の原因となります。

■ AC アダプターの取り扱いについて
AC アダプターの刃、および付近にほこりや金属物が付着している場合は、AC アダプターを抜いてから、乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

■機器の内部に異物や水を入れない
通気孔や端子部分などから本製品内部に水や異物を入れないでください。金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。発煙・発火・感電の原因となります。

⚠注意

■設置場所に関しての注意事項
直射日光の当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口付近、暖房器具（ストーブ、アイロン、ヒーター等）付近、油煙、湯気がある場所、加湿器の近く、ほこりや湿度の多い場所等に放置しないでください。
設置する際は、必ず付属の専用スタンドを使用してください。専用スタンドを使用しない場合や付属のものではないものを使用した場合、転倒、落下のおそれがあります。

■温度に関しての注意事項
急激な温度変化を与えないでください。
結露した場合は時間をおいて、結露がなくなってからお使い下さい。

■海外使用について
国内専用モデルです。海外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いません。

■静電気にご注意ください
精密電子機器ですので静電気を与えると、誤動作や故障の原因となる場合があります。

■長期間使用しない場合は接続コードを外してください
長期間使用しない場合は、接続コード類をすべて外してください。

■移動に関しての注意事項
設置場所を移動する際は接続コード類をすべて外してから移動してください。
本製品を持ち上げる際は専用スタンドを持たないでください。

■小さいお子様を近づけない
お子様が機器に乗ったりしないよう、ご注意ください。怪我などの原因になることが有ります。

■ LED ライトについて
LED ライトを長時間注視しないでください。

【免責事項】 ＜必ずお読みください＞

・本製品に付属の取扱説明書に記載されている内容を守らないことにより生じた損害に関しては、弊社は一切の責任を負いません。
・地震、雷、風水害などの天災、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失及び誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、弊社は一切の責任を負いません。
・本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、弊社は一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。
・第三者が権利を有する素材 (映像、音楽データなど) を使用して作成された各種表現物を、本製品で表示した場合に生じた損害、問題に関しては、弊社は一切の責任を負いません。
・本製品は、一般家庭用機器として作られています。業務用途等でのご使用は想定しておりません。
・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とするその他設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関して、弊社は一切の責任を負いません。

【取り扱い上のご注意】

同じ画面を長時間表示させると、焼き付きを起こすことがあります。
説明書に記載の使用条件を守ってご使用ください。
表示面は傷つきやすいため、強く押したり、叩いたり、擦ったり、尖った堅いものをぶつけたりしないでください。
本製品を持つ際は、表示面に触れないようにしてください。
本製品に水やジュース・スポーツドリンクなど液体がかかると、故障の原因となります。
本製品を持ち上げる際、専用スタンドを持たないでください。
専用スタンドに大きな力を加えないでください。
AC アダプターのプラグ部を AC アダプターから取り外したり、取り外した状態で使用しないでください。

■視聴方法について

・本製品に対して、表示面の正面から、50cm ～ 60cm 程度はなれて視聴してください。
・浮遊映像は、表示面から 4 ～ 5cm 手前に浮かんで見えます。
・浮遊映像の見える範囲は、表示面の正面から上下左右に各々 10˚程度です。
・専用スタンドの取り付け位置、角度等を調整し、表示面の正面から見るようにしてください。
・映像コンテンツの作り方によっては浮遊感が得られにくい場合があります。
・浮遊感の感じ方には個人差があります。

■お手入れについて

・表示面に付いたほこりや汚れを清掃するときは、電源を切ってから行ってください。
・表示面が汚れた場合は、軟らかいきれいな布 (綿、ネル等) で軽く乾拭きしてください。ほこりの付いた布で拭いたり、強く擦ったりすると表面に傷がつくことがあります。また、ツメで引っかかないよう注意してください。
・濡れたぞうきんや化学ぞうきん等は使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、 この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、 受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

※本製品で使用している 3D 用レンズは、非常に精密な技術で作られていますが、一部に常時光る点が存在する場合があります。故障ではありませんので、予めご了承ください。
※本製品で使用している LCD は、非常に精密な技術で作られていますが、一部の画素が光らなかったり、常時点灯する場合があります。これらは故障ではありませんので、予めご了承ください。
※本来の浮遊映像の周囲に偽画像 (ゴースト) が見える場合がありますが、故障ではありません。予めご了承ください。
※視聴距離によっては縦又は横方向の縞模様 (モアレ) が現れますが、故障ではありませんので、予めご了承ください。

【ご使用の前に】

・箱の中に同梱されている内容をご確認ください。
・本製品のご使用前に、必ず動作環境をご確認ください。この動作環境は、適合する全ての環境にて動作保証するものではありません。また、この動作環境を満たしている環境においても、ハードディスクの性能や他のアプリケーションの使用状況により、動画再生時のコマ落ち・音飛び等が発生する場合があります。
・本書の内容等に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、本書記載の「商品についてのご相談／修理受付窓口」までご連絡頂きますようお願いします。
・Windows は Microsoft Corporation の 登録商標です。
・Macintosh は Apple.Inc. の登録商標です。
・改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

■もくじ

■はじめに …… i
■安全上のご注意 …… i
■免責事項 …… iii
■取り扱い上のご注意 …… iv
■ご使用の前に …… v
■もくじ …… vi
■製品仕様 …… 1
■製品内容 …… 1
■動作環境 …… 2
■「フローティングビジョン」ついて …… 3
■各部の名称 …… 4
■設置のしかた …… 5
■デバイスドライバのインストール …… 11
■デバイスドライバのインストール (Windows) …… 12
■設定ツールの使用方法 (Windows) …… 14
■デバイスドライバのインストール (Macintosh) …… 19
■赤外線センサー / LED ライトの使いかた …… 21
■コンテンツの表示 / 制作のコツ …… 25
■故障かな？と思ったら …… 27
■保証とアフターサービス …… 29
■ご相談窓口のご案内 …… 31
■保証書 …… 裏面

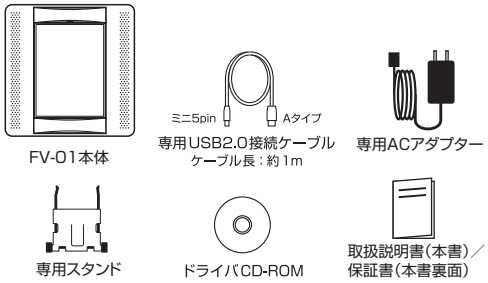
【製品仕様】

商 品 名	：フローティングビジョン
型　　番	：FV-01
インターフェイス	：USB2.0
表示面積	：115 mm × 86 mm　(5.7 インチ)
入力解像度	：640 × 480 (VGA)
視 野 角	：ディスプレイ正面から　上下左右各 10˚程度
設置方法	：専用スタンドにより、縦置き・横置きが可能
設置角度	：垂直～ 45˚の範囲で、6 段階の角度調節が可能
外形寸法	：幅179 mm × 高さ185 mm × 奥行き146.5 mm (本体のみ)
重　　量	：約 1.1 kg
使用温度	：0 ℃　～　35 ℃
使用湿度	：20 %　～　80 %（結露無きこと）
入力	：DC 5 V　2 A
同時接続台数	：1 台のパソコンにつき、本製品 1 台まで

※ 3D用レンズにより、浮遊映像の解像度は入力解像度より低下して見えます。

【製品内容】

・FV-01 本体
・専用スタンド
・専用 USB2.0 接続ケーブル
　（ケーブル長さ：約 1 m）
・専用 AC アダプター
　(ケーブル長さ：1.75 m)
・ドライバ CD-ROM
・取扱説明書（本書）
　/ 保証書（本書裏面）



【動作環境】

■ Windows

対応機種

・USB2.0 ポートを搭載した PC/AT 互換機（intel チップセットのものを強く推奨）
・CPU　：PentiumIII 1.2GHz 以上（Pentium4 2GHz 以上を推奨）
・メモリ　：1GB 以上
　※ Windows Vista に接続する場合は Core Duo 以上を推奨。
　※ドライバインストールのため、パソコンに CD-ROM が読み込み可能な光学ドライブ (DVD-ROM ドライブや CD-ROM ドライブ）が搭載されていることが必要。

対応 OS

・Windows Vista/Windows XP(SP2 以降)
　※ともに 32bit 版に対応しています。64bit 版 OS はサポートしておりません。

■ Macintosh

対応機種

・Intel Mac（Intel の CPU が搭載された Macintosh）
　Mac Mini、iMac、MacBook、MacBook Pro、MacBook Air、Mac Pro

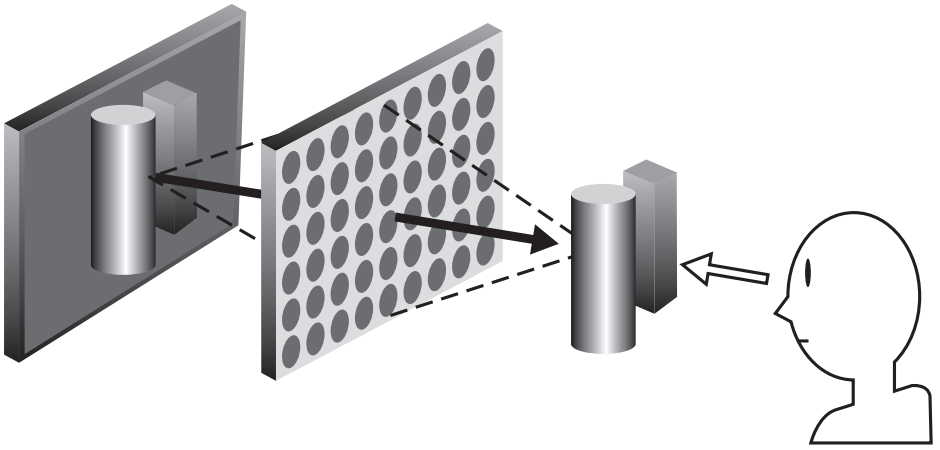
対応 OS

・MacOS10.4.11 / MacOS10.5.6

※ PC カードスロットにより増設した USB 2.0 には対応しておりません。
※製品の性質上、全ての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。
※仕様及び外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。

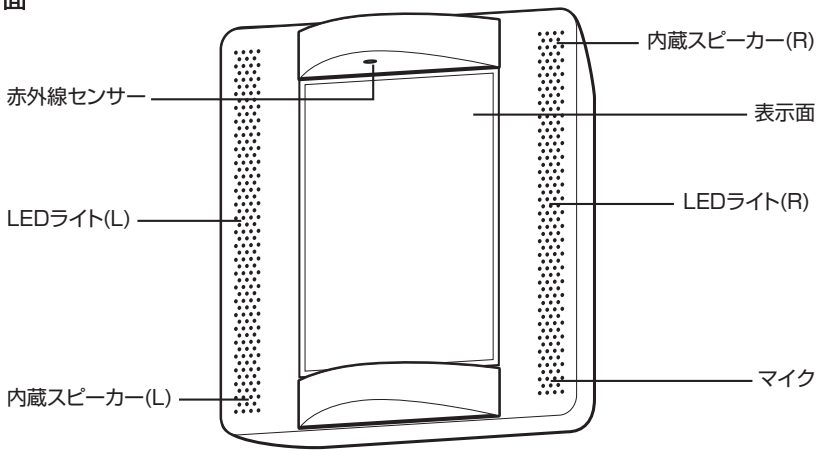
【「フローティングビジョン」について】

・本製品は、空中に浮かぶ映像を楽しむためのパソコン接続型サブモニターです。自分で作成した映像を手軽に浮遊映像として表示し、裸眼で見ることができます。バーチャルペットやデジタルフィギュア、あるいは実写映像などを空中に表示し、「箱庭的臨場感」とでも言うべき新しい感覚を提供します。
・「フローティングビジョン」は、専用の 3D 用レンズの効果により、LCD に表示された 2D の映像を、手前の空間に浮遊映像として結像させます。この浮遊映像は、空中で光が焦点を結ぶ実像であるため、多くの立体表示方式と比べて見やすく、専用のメガネも必要としません。浮遊映像に手を伸ばした際に赤外線センサーが反応するように設定できるので、インタラクティブな映像表現を実現できます。
・なお映像コンテンツの作成や再生には、市販の動画 / 音声編集ソフトや、CG 作成ソフト、あるいは動画再生ソフトなどが必要となります。また、インタラクティブな映像表現にはソフトウェア開発環境が必要となります。
・最適な視聴距離は表示面の正面から 50cm ～ 60cm 程度、視野角は縦横に各々 10° 程度となっています。本体背面の専用スタンドとパソコン上の設定を変更することで、縦置き、横置きを自由に変更することができます。本製品は、浮遊映像表示機能のほかに、赤外線センサー、LED ライト、スピーカー、マイクを備えています。
・パソコンとは USB ケーブル一本で接続し、映像信号、赤外線センサーからの情報、LED ライトの点灯制御信号、スピーカー及びマイクからの音声入出力信号の送受信を行うことができます。



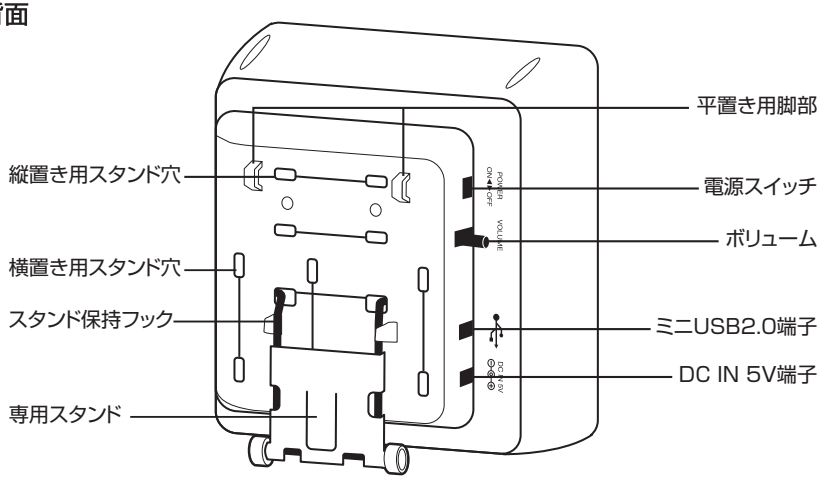
【各部の名称】

■前面



※スピーカー･マイクはUSBオーディオ機器として動作します。

■背面



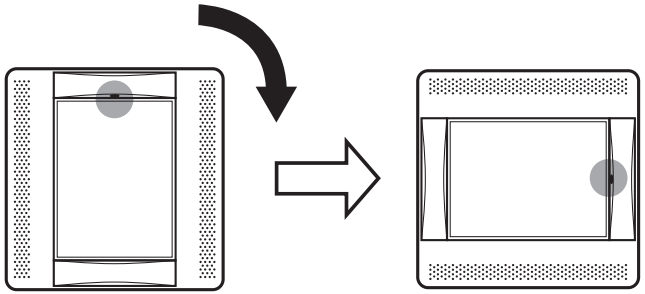
⚠注意

◆製品の仕様により、本体部やリモコン（付属の場合）のスイッチを操作することで表示部が全て消えた状態となり、AC アダプターをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、AC アダプター（遮断装置）をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、AC アダプター（遮断装置）に容易に手が届くように設置してください。AC アダプターを長時間差したままにすると、火災の原因となることがあります。

【設置のしかた】

■スタンドの使用方法

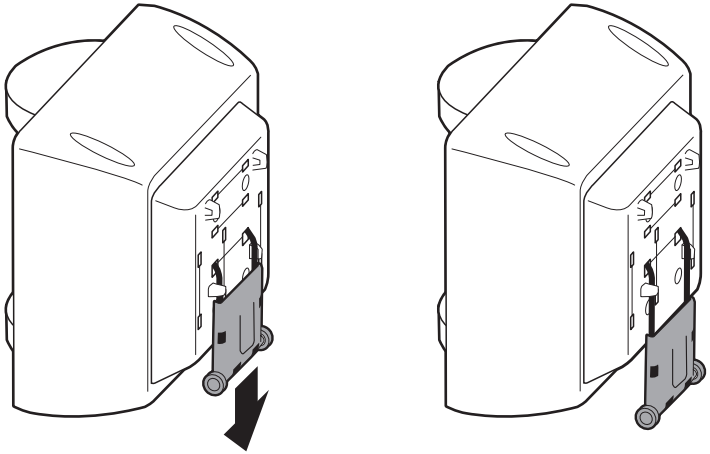
本製品は、縦置き (標準方向)、横置きどちらでも設置することができます。
設置方向を変えたり、設置角度を調節する場合には、専用スタンドを付け直します。



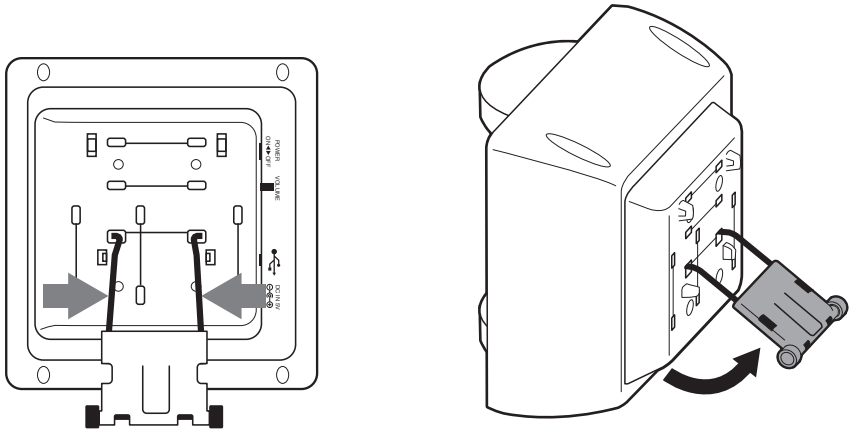
縦置き
（赤外線センサー上）

横置き
（赤外線センサー右）

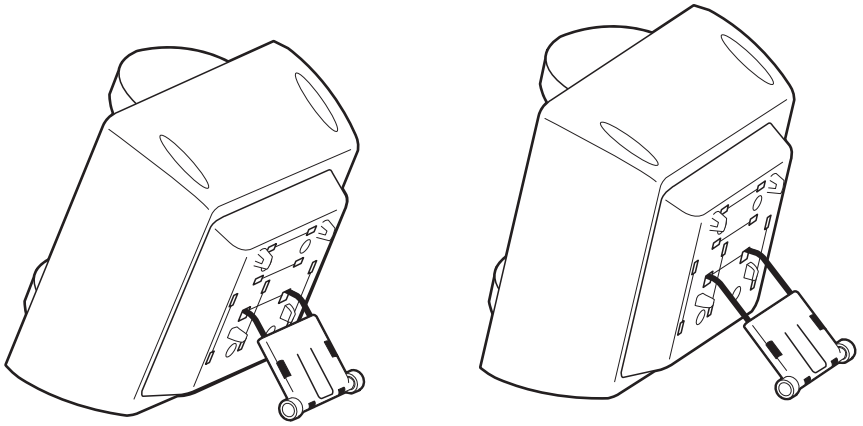
1. 専用スタンドを伸ばします。



2. 支柱部分を左右から押し、スタンド保持フックから外します。

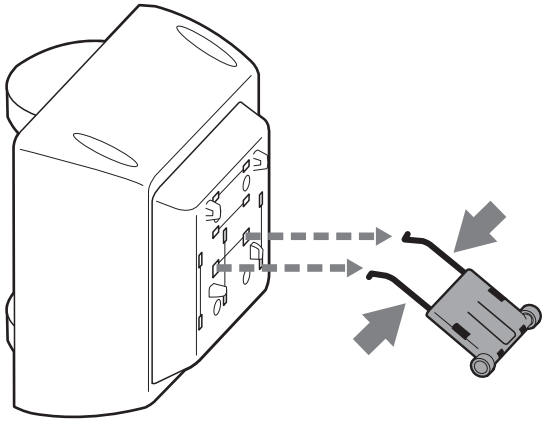


3. スタンドを２段階に伸び縮みさせることで、角度を調節できます。

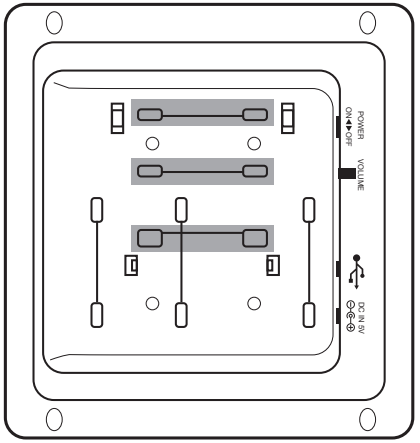


なお、本製品を持ち上げる際は、専用スタンドを持たないでください。必ず両手で本体を保持するようにしてください。

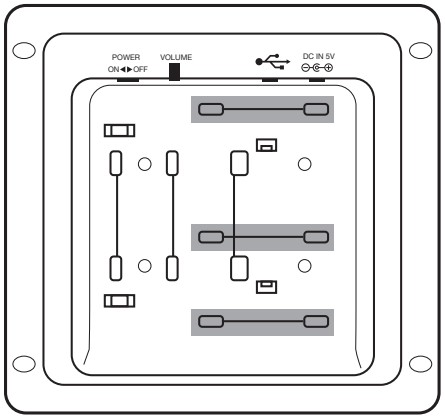
4. さらに角度を変更したい場合や、縦置き、横置きを変更する場合は、再度、支柱を左右から押さえ、支柱の端を穴から外します。



5. 使用に適当なスタンド穴を選びます。

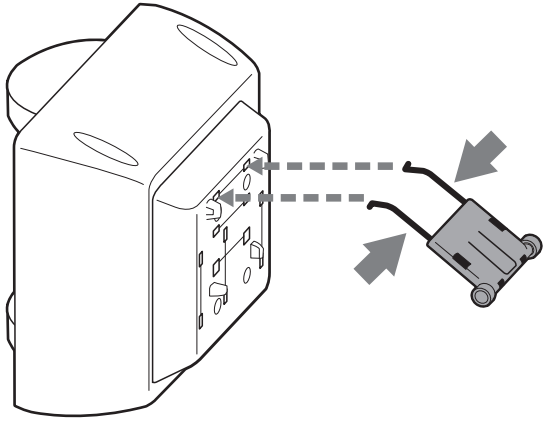


縦置き用スタンド穴

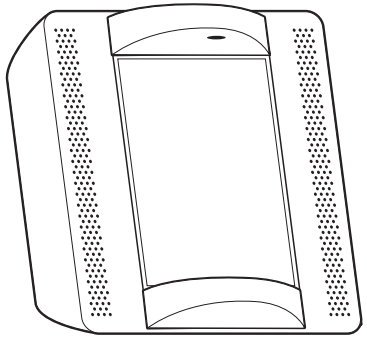


横置き用スタンド穴

6. 支柱を左右から押さえ、支柱の端をスタンド穴に差し込みます。

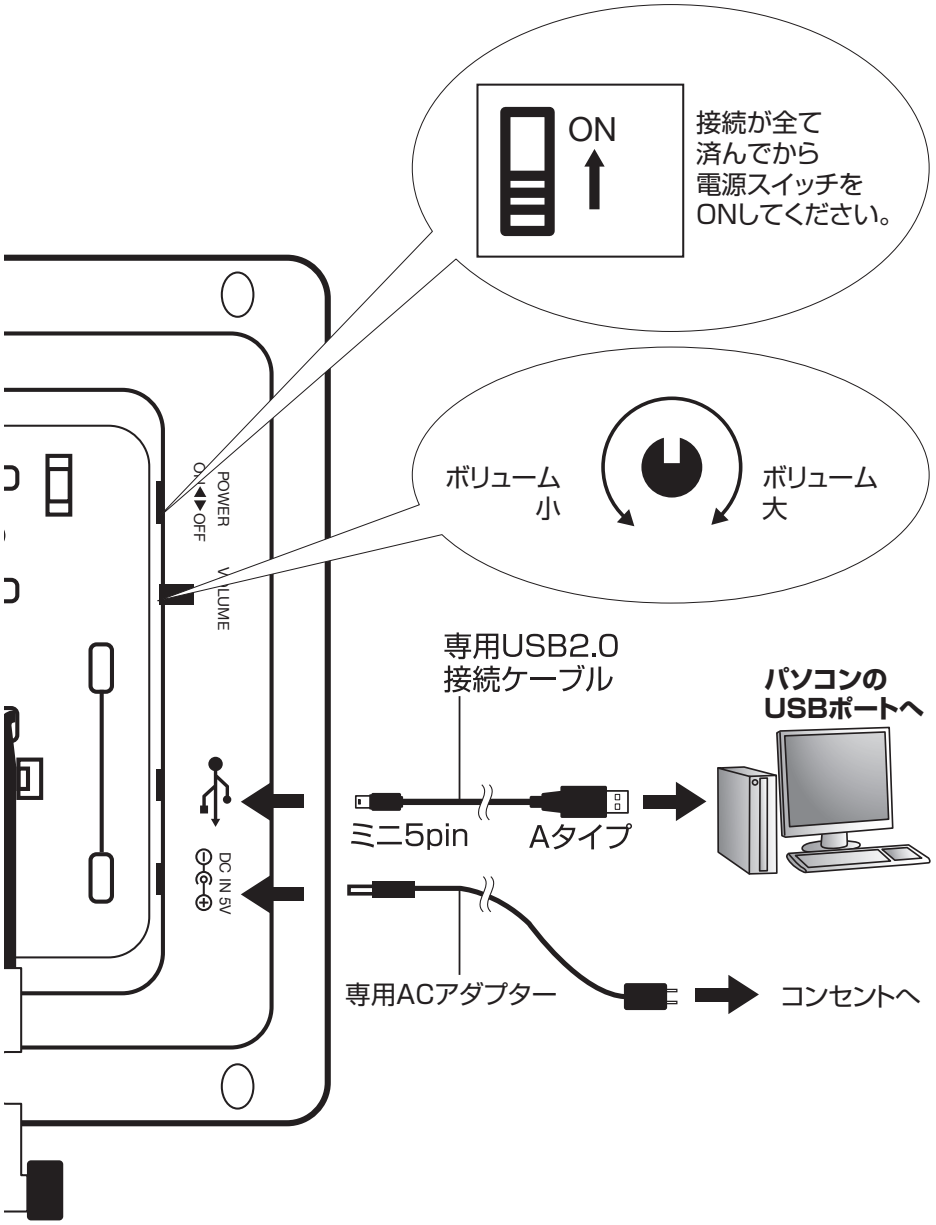


7. 本体が固定されたことを確認したら、スタンドの取付けは完了です。



■パソコンとの接続・電源 ON

※必ず本製品をパソコンに接続する前にドライバインストールを行ってください。



【デバイスドライバのインストール】

※必ず本製品をパソコンに接続する前にドライバインストールを行ってください。
※ドライバをインストールする際は、必ず他のアプリケーションは全て終了した上でドライバインストールを行ってください。
※ドライバのインストールには管理者権限のあるユーザーが行ってください。正常にインストール出来ない場合があります。
※ 1 台のパソコンへ本製品は 1 台まで接続できます。
※他の USB 機器と併用した際は、動作が遅くなる可能性があります。
※全ての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。
※ USB ハブを経由して接続しないでください。

Windows 用は 12 ページから
Macintosh 用は 19 ページから

【デバイスドライバのインストール (Windows)】

■ Windows Vista とユーザーアカウント制御 (UAC) に関して

Windows Vista にはシステムの設定変更や閲覧の際に、ユーザーアカウント制御 (UAC) というウインドウが表示されることがあります。

※通常の Windows Vista では表示される設定になっています。
【続行】をクリックすると認証されてドライバインストールが続行されます。続行できない場合、管理者としての権限が無い可能性があります。お使いのパソコンの管理者にご確認下さい。

1.

添付のドライバ CD-ROM をコンピュータの光学ドライブにセットしてマイコンピュータから CD-ROM ＞ Windows を開きます。

Windows フォルダの中の、【DisplayLink-4.6.19729】をクリックして開きます。

2.

ソフトウェアのライセンスについてが表示されます。

宜しければ【同意する】をクリックして続行します。

" 自動的にアップデートチェックをします " にチェックをしておくと、インターネット経由で最新のドライバにアップデートチェックを行います。
※インターネットに接続されていない環境の場合はアップデートチェックは行われません。

3.

画面の指示に従って、ドライバのインストールを行います。

※"DisplayLink Core Software" と "DisplayLink Graphics" の二種類のドライバがインストールされますのでご注意ください。

4. DisplayLink のドライバインストールが完了しましたら、パソコンと本製品を付属の専用 USB2.0 接続ケーブルで接続し、本製品の電源スイッチを ON にする。

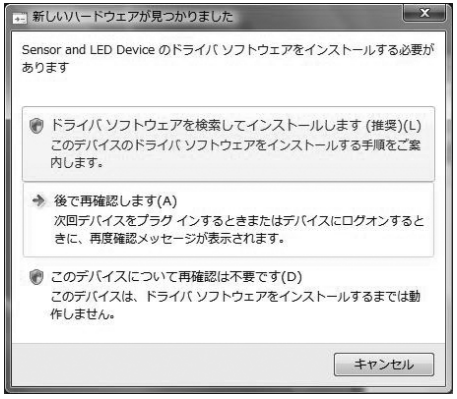
※このときドライバ CD-ROM はまだパソコンの光学ドライブ内に入れたままにしておいてください。

このとき 3 種類のドライバがインストールされます。

DisplayLink Device :
ディスプレイ表示用ドライバ
C-Media USB Audio Device :
スピーカー出力用オーディオドライバ
Sensor and LED Device :
赤外線センサーおよび LED ライト制御用シリアルドライバ

DisplayLink Device と C-Media USB Audio Device は自動的にドライバがインストールされます。

5.



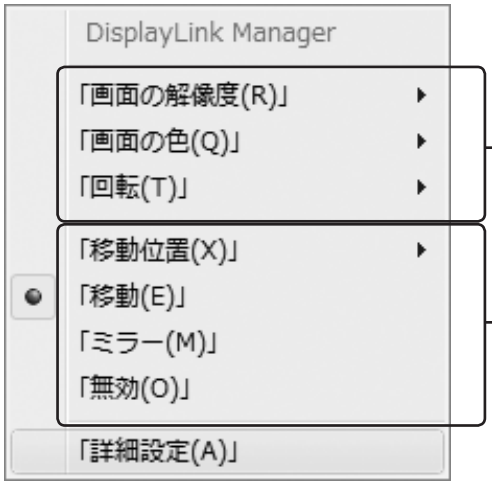
Sensor and LED Device のドライバインストールの画面になったら " ドライバを検索して自動的にインストールする " を選択して続行してください。
光学ドライブに入れたままのドライバ CD-ROM からドライバがインストールされます。

全てのドライバがインストールされましたら、パソコンの光学ドライブからドライバ CD-ROM を取り出してください。

【設定ツールの使用方法 (Windows)】

本製品をパソコンの USB ポートに接続するとタスクトレイに液晶アイコンが表示され、設定ツールが常駐します。
このツールを使用して各種の設定を行います。

タスクトレイをクリックすると設定メニューが表示されます。



設定出来る機能には大まかに分けて2つあります。

本製品の画面や詳細な設定

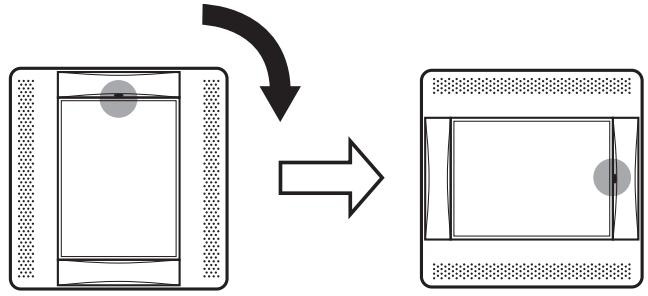
基本的な設定及び画面の有効無効設定

■本製品の画面の詳細な設定

本製品の発色数や回転設定を行います。

■縦置き、横置きの切り替え

本製品を縦置き (標準方向) で使用する際、「設定ユーティリティ」アイコンをクリックし、「回転」から「90°左回り」と設定してください (Macintosh の場合「270 度 (回転)」)。横置きにする際は「標準」に設定してください。



縦置き
(赤外線センサー上)

横置き
(赤外線センサー右)

■取り外し方法

本製品は「デバイスの取り外し」の項目に表示されません。取り外す際は、本製品の電源を切り、そのままケーブルを抜いてください。タスクトレイから設定アイコンが消えて切り離されます。このとき、パソコンの画面が一瞬暗くなります。

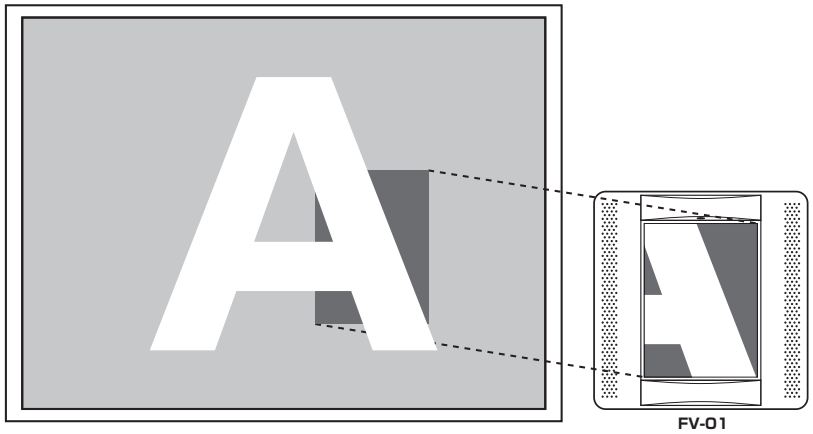
■基本的な設定及び画面の有効無効設定

本製品の有効無効や、基本的な動作の設定を行います。左側に●がついているものが現在の設定です。

・無効
本製品を接続状態のまま無効（非表示）にします。
無効にしてもタスクトレイのツールは常駐したままです。
有効に戻すには、他のモード（ミラーや移動）を選択します。

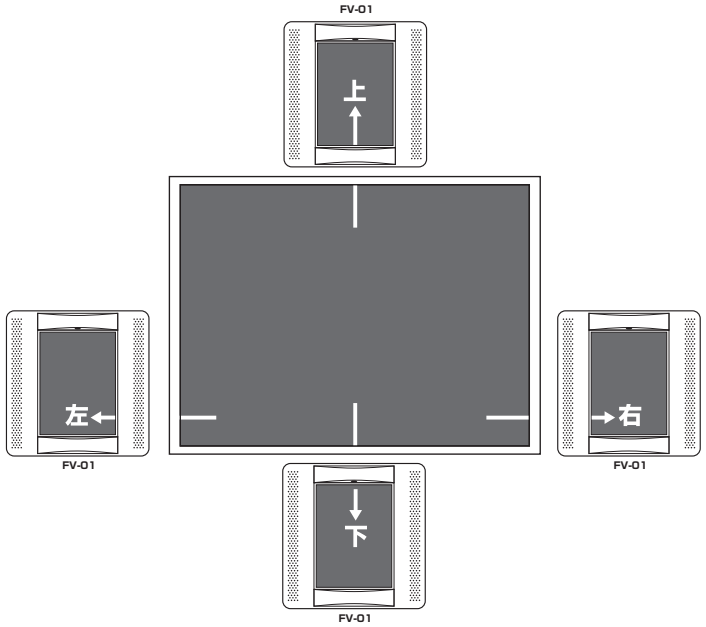
・ミラー
本製品に元のディスプレイと同じ画像を表示します。
このとき、元のディスプレイの解像度が本製品の解像度と同じ値に変更されます（画面が何度か暗くなります）。

※二つのディスプレイの解像度は異なる解像度に設定可能ですが、この場合、小さい解像度に設定したほうは、画面全体をスクロールして表示することになります（カーソルを画面端に持ってくるとスクロールします）。下図を参照してください。



・移動、移動位置
元のディスプレイの端に本製品の画面が接続し、デスクトップスペースを拡大します。

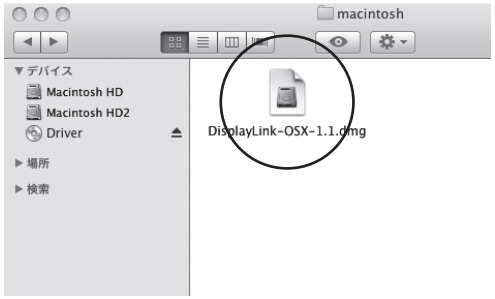
移動位置は本製品の画面を接続する位置を設定します。



【デバイスドライバのインストール (Macintosh)】

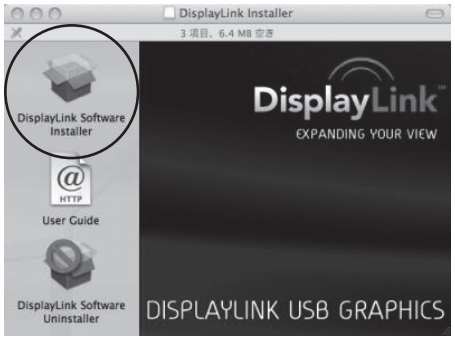
※インストール途中管理者権限による認証が求められます。
※その場合は指示に従ってMacintoshの管理者ユーザー及びパスワードをを入力してください。
※管理者ユーザ及びパスワードはお客様のMacintoshに設定されているものです。弊社では解りかねますので予めご了承ください。

1.



Macintoshの光学ドライブに添付のドライバCD-ROMをセットし、CD-ROM＞Macintoshの順に開きます。
中にあるDisplayLink-OSX-1.1.dmgを開きます。

2.



ディスクイメージがマウントします。

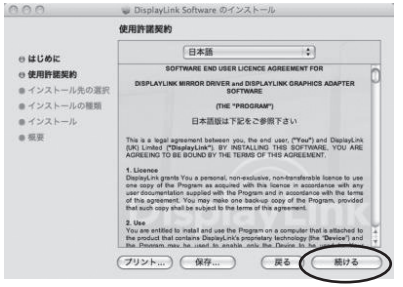
左上の【DisplayLink Software Installer】をダブルクリックして起動します。

3.

DisplayLink Softwareインストーラが起動します。

【続ける】をクリックします。

4.



使用許諾契約の画面が表示されます

【続ける】をクリックすると使用許諾条件についてのダイアログウインドウが表示されます。

問題なければ【同意します】をクリックしてください。

5.

インストール先の選択画面が表示されます。

インストール先は起動ディスクにのみ可能です。
別のディスクにインストールする場合は、インストールしたいディスクから起動して、再度インストールを行ってください。

6.

ファイルがコピーされてドライバインストールが完了します。

画面の指示に従ってMacintoshを再起動してください。

7.

Macintoshを再起動して本製品をUSBポートに接続、本製品の電源スイッチをONにし、表示されるかを確認してください。

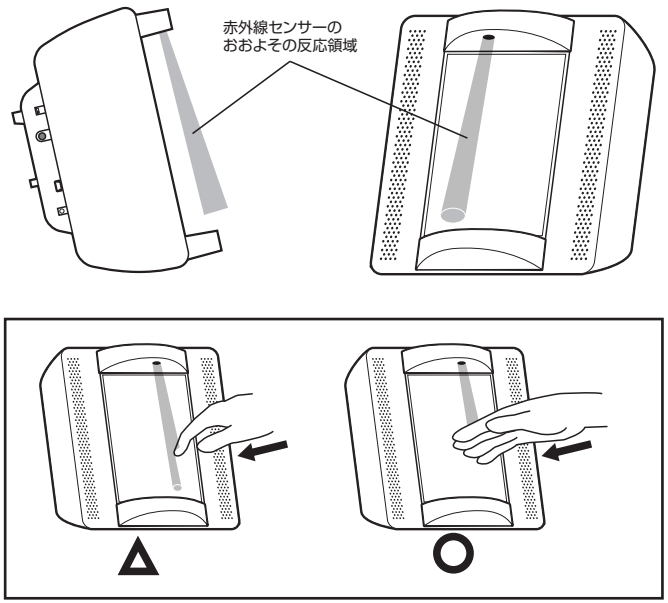
Macintoshの場合、専用の画面設定ツールはありません。
MacintoshのAppleメニュー＞機能設定＞ディスプレイを選択して設定します。詳しい使用方法はMacOS Xのヘルプを参照してください。

【赤外線センサー / LED ライトの使いかた】

※赤外線センサー及び LED ライトは本製品と通信制御することで使用することができます。初期設定では、赤外線センサー反応時に LED ライトが点灯します。

※赤外線センサーの有効範囲は、図のように中央付近、表示面から手前に 4 ～ 5cm 程度の位置です。反応しにくい場合は、手のひら等、広い面積のものを赤外線センサー反応領域に入れてください。指など細いものでは反応しない場合があります。

※赤外線センサー・LED ライトのパソコンからの制御には、ソフトウェア開発環境または、ターミナルソフト等が必要となります。



■シリアル通信コマンド一覧

■通信設定

ボーレート	9600bps
データ長	8ビット
パリティ	なし
ストップビット	1ビット
フロー制御	なし

■ 赤外線センサー関連

□ 赤外線センサー設定コマンド	
SM0<CR>	赤外線センサー無効
SM1<CR>	赤外線センサー有効(デフォルト)
SM2nnn<CR>	ノイズ除去判断秒数設定 ※nnn:0.001秒単位 0.001～0.999秒の範囲で設定 (デフォルト 0.020秒) 赤外線センサーON時間、OFF時間が SM2設定値未満の場合は、ノイズとして除外する 例:SM2100　0.100秒に設定
SM3nn<CR>	長押し判断秒数設定 ※nn:0.1秒単位 0.1～9.9秒の範囲で設定(デフォルト 3.0秒) 赤外線センサーON状態が、SM3設定値時間以上連続した時に、長押し検知とする 例:SM315　1.5秒に設定
SM4nn<CR>	ダブルクリック判断秒数設定 ※nn:0.1秒単位 0.1～9.9秒の範囲で設定(デフォルト 0.5秒) 赤外線センサーON状態→OFF状態になった時(赤外線センサーON状態が長押し判断時間未満の場合)仮短押し検知状態とする 仮短押し検知後、SM4設定値以下の時間内に再度検知した場合、ダブルクリック検知とする SM4設定値時間が経過してもOFF状態のとき、短押し検知とする 例:SM410　1.0秒に設定
□ 赤外線センサー状態問い合わせコマンド	
SS<CR>	赤外線センサー状態問い合わせコマンドを送ると、赤外線センサーの状態に応じて、以下の応答が返る
SSab<CRLF>	a:0 現在赤外線センサーOFF　1 現在赤外線センサーON b:0 短押し長押し感知なし　1 短押し感知 2 長押し感知　3 ダブルクリック感知 (短押し等の検知状態は、SSコマンドでパソコンに通知するとクリアされる(通知するまでは次の検知をしない)) 例1: SS10<CRLF> 現在赤外線センサーON を感知しているが、まだ短押し長押し判定時間に達していない 例2: SS01<CRLF> 現在は赤外線センサーOFF だが、パソコンが前回SS コマンドを送ってから、今回のSS コマンドまでの間にマイコンは短押しを検知していた

■ LEDライト関連

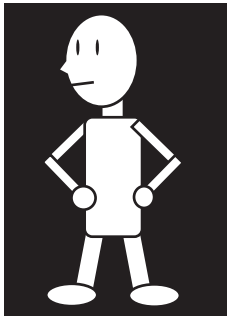
□ LEDライト モード設定コマンド	
LM0<CR>	L,R共に常に消灯 パソコン制御無効、赤外線センサー連動無し
LM1<CR>	L,R共に常に点灯 パソコン制御無効、赤外線センサー連動無し
LM2<CR>	赤外線センサー連動モード(デフォルト) 赤外線センサーONでL,R共に点灯, OFFまたは赤外線センサー無効時にL,R共に消灯。パソコン制御無効
LM3<CR>	パソコン制御モード　　赤外線センサー連動なし
□ LEDライト 点灯コマンド	
※ LM3モード(パソコン制御モード)の場合に有効	
LLabcdd<CR>	a: L, b: R に該当 0 消灯　　1 点灯　　2 点滅 c: 点滅に設定した場合の点滅モード 0: L,Rが同時に点滅　　1: L,Rが交互に点滅 dd: 点滅間隔(0.1秒単位　0.1～9.9秒の範囲で設定) 例 L,R を交互に0.5秒間隔で点滅　　LL22105<CR> Lを点灯, Rを点滅(0.1秒間隔)　　LL12001<CR>
□ LEDライト 状態問い合わせコマンド	
LS<CR>	以下の応答が返る
LSab<CRLF>	a: L, b: R に該当 0 消灯 1 点灯(点滅モードに設定されている場合の点灯状態も含む) 例: Lが点灯状態、Rが消灯状態の場合、応答は、LS10<CRLF>
※設定系コマンド(SM, LM, LL)を送ると、正常に設定できれば 同じコマンド+LFがエコーバックされる 例　SM0<CR>　を送ると SM0<CRLF>　がエコーバックされる	

【コンテンツの表示 / 制作のコツ】

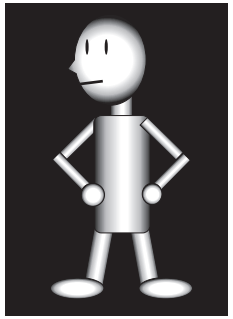
パソコンで再生できる様々なコンテンツを本製品にて表示し、浮遊映像として手軽に楽しむことが出来ます。本製品で表示を行うには、設定ツールの [移動位置] または、[画面のプロパティ] にて指定した画面位置上に、制作されたコンテンツを再生してください。

■本製品の特徴を活かし、浮遊感あふれる箱庭的臨場感を醸し出すためには、コンテンツ制作にちょっとした工夫も必要です。本製品に適した工夫すべき点を、CG キャラクターを表示させる場合を例にとり説明します。

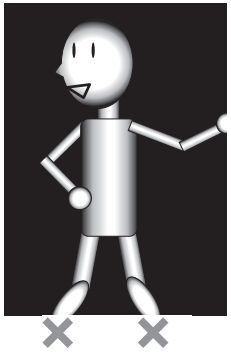
・キャラクターを作成するための CG 制作ツールに制限はありません。普段お使いのものをご使用ください。



・表示したいキャラクターのみを描き、背景を均一な色 (黒色が最適) にします。

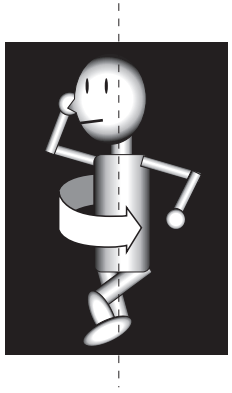


・陰影やパースを加え、2D で見た場合にも立体感を感じる様に調整し、少し明るめにレンダリングを行います。



・キャラクターを動かす際は、一部でも表示領域から

はみ出さないよう、カメラの画角、キャラクターの動きを設定します。



・キャラクターを回転させる動きは、より立体感を感じさせることができます。

【故障かな？と思ったら】

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らないときは、FV-01 サポートページ「修理の窓口」からご依頼ください。また、サポートページ上でも FAQ を記載していますのでご参照ください。

■ FV-01 サポートページ
http://pioneer.jp/fv/fv_01/support.html

本製品を接続し、電源を入れても画面が表示されない。
パソコンとの接続を確認してください。また、接続する USB ポートを変更してみてください。USB ハブ経由で接続している場合は表示できない場合があります。

解像度の切り替えが出来ない。
設定ユーティリティでの画面解像度は 640 × 480(VGA) 固定です。

画面のプロパティが表示されなくなった。
※ Windows Vista では「画面の設定」
本製品を取り外したり、「移動」モードから「ミラー」モードに設定を変更した場合、表示されなくなった画面上に画面のプロパティウィンドウが残っていることがあります。

設定ユーティリティが表示されない。
本製品の電源スイッチを切り、本製品をパソコンから取り外し、再度接続して、電源スイッチを入れて再認識させてください。

画面のプロパティでの設定が反映されない。
本製品の設定については、設定ユーティリティをお使いください。他に接続しているディスプレイについて設定を行う場合は、画面のプロパティの [設定] タブにある [詳細設定] ボタンをクリックし、[再起動しないで、新しい表示の設定を適用する] を選んでください。

動作が不安定になる / 動作が遅い。
他に接続されている USB 機器を取り外してください。また、お使いのパソコンが USB 2.0 に対応しているかをご確認ください。パソコンに複数の USB ポートがある場合は、取り付けるポートを変更してみてください。

本製品の画面上での動画再生が出来ない。
他のグラフィックデバイスの動画再生支援機能が有効になっている可能性があります。本製品を「プライマリ」に設定することで解決できます。

アプリケーションが正しく動作しない、画像が乱れる、表示されなくなる。
本製品はハードウェアを利用した、Direct3D、DirectDraw、および OpenGL 等の API には対応していません。また、アプリケーション動作中に本製品を接続した場合、アプリケーションによってはエラーが発生します。本製品を接続、または取り外した後にアプリケーションを起動してください。

本製品を接続していると OS が起動しない。
パソコンによっては USB デバイスが　接続状態の場合、OS 起動プロセス前に停止する場合があります。本製品を取り外してから OS を起動し、OS 起動後にパソコンへ接続してください。

ホストパソコンのビデオカードとの組み合わせで画像が乱れる、表示されなくなる。
ビデオカードによっては組み合わせによって動作しないものがあります。

USB ハブ経由で動作しない。
USB ハブ経由での接続は動作保証外です。

3D 用レンズ表面に、一部常時光点が存在します。
本製品で使用している 3D 用レンズ特有の現象で、故障ではありません。

LCD の一部の画素が光らなかったり、常時点灯する場合があります。
LCD 特有の現象で、故障ではありません。

本来の浮遊像の周囲に偽画像 (ゴースト) が見えます。
本製品で使用している 3D 用レンズ特有の現象で、故障ではありません。

視聴距離によっては縦又は横方向の縞模様 (モアレ) が見えます。
本製品で使用している 3D 用レンズ特有の現象で、故障ではありません。

【保証とアフターサービス】

修理に関するご質問、ご相談

本書記載の修理依頼ホームページへご連絡ください。

保証書

保証書は、必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめ販売店から受け取ってください。また、パイオニアオンラインでご購入の場合は、「お買い上げ明細書」が、保証書への「販売店名・購入日」記入の代わりとなります。修理をご依頼いただく際必要となりますので、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間は購入日から 1 年です。

「安全上のご注意」、「取り扱い上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。(i ページ)

補修用性能部品の最低保有期間

弊社は本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、3 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、27 ～ 28 ページの「故障かな？と思ったら」の項目及び、FV-01 サポートページ「商品についてよくあるお問い合わせ (FAQ)」をご確認ください。
(FV-01 サポートページについては、31 ページ【ご相談窓口のご案内】を参照してください。)

それでも正常に動作しないときは、ご使用を中止し、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてから、保証書に記載の FV-01 サポートページ「修理の窓口」からご依頼ください。本品は引取修理のみ対応の製品となっております。尚、本製品をお出しになる際は、すべてのケーブル、専用スタンドを外した上で、専用 USB2.0 接続ケーブル、専用 AC アダプターも併せてお送りください。

□修理をご依頼の際にお送り頂きたい内容

FV-01 本体
専用 USB2.0 接続ケーブル
専用 AC アダプター
保証書 (販売店印欄に記入があるもの。パイオニアオンラインでご購入の場合は、「お買い上げ明細書」が、保証書への「販売店名・購入日」記入の代わりとなります。)

□ご連絡して頂きたい内容

ご住所
お名前
お電話番号
製品名
型番
お買い上げ日
故障または異常の内容
「いつ、どのくらいの頻度で、どのような操作で、どうなる」といった詳細

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。

保証期間を過ぎているときは

修理可能な製品については、ご希望により有料で修理いたします。

【ご相談窓口のご案内】

商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口および修理のご依頼については、下記FV-01 サポートページよりお願いいたします。修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな？と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

■ FV-01 サポートページ
http://pioneer.jp/fv/fv_01/support.html

— ご注意 —

1．本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2．本書の内容については、将来予告なく変更することが有ります。
3．本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4．運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5．本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはパイオニアおよびパイオニア指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等に付きましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。
※This product version is for internal Japanese distribution only.It comes with drivers and manuals in Japanese.
This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.

切り取り線

＜無料修理規定＞

取扱説明書の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、無料修理致します。
保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、FV-01 サポートページ「修理の窓口」からご依頼ください。

※本品は引取修理のみ対応の製品となっております。
※対応地域は、東京都の一部(伊豆諸島、小笠原諸島)と、沖縄県を除く全国となっております。
対応地域外にお住まいの方は、FV-01 サポートページ「E メールにてお問い合わせ」よりご相談ください。

保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

・使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
・お買い上げ後の落下等による故障および損傷
・火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、異常電圧、水掛り等による故障および損傷
・業務用の長時間使用、通常以外のご使用をされた場合の故障および損傷
・消耗品の交換
・本書の提示が無い場合
・故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合

本書は日本国内においてのみ有効です。
本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者 (保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間後の修理等についてご不明な場合は、FV-01 サポートページ「E メールにてお問い合わせ」よりご相談ください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

■ FV-01 サポートページ
http://pioneer.jp/fv/fv_01/support.html

機種 FV-01	保 証 書	引取修理

製造番号	

保証期間	お買い上げ日　　年　　月　　日 より **1 年間**
お客様ご住所	
お名前	
電話番号	
修理メモ	
販売店印	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げ日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、修理依頼ホームページに修理をご依頼ください。
お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お客様へのお願い

お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号、をわかりやすくご記入いただき、本書を製品に同梱のうえ、お送りください。

ご販売店様へ

お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、保証書をお客様へお渡しください。

パイオニア株式会社
〒 153-8654　東京都目黒区目黒 1-4-1

切り取り線